

Case Study

酒造独自のこだわりを各国語で提供し 来訪者とのコミュニケーションを活性化

常設パネルでは説明しきれなかった酒造りへの
こだわり・ノウハウを各国語で提供することにより
紹介している商品への興味を喚起。



田中酒造 亀甲蔵
<http://tanakashuzo.com/>

課題

- ・多様な言語対応要求にパネル設置では間に合わない
- ・午前中に終わる仕込みを終日紹介したい
- ・来場者の傾向がわかっていないため今後のプロモーションの方針に迷いがある

解決

- ・個人端末の言語に合わせた情報配信で多言語対応を実現
- ・別の時間の動画をその場で配信
- ・システムログを活用し人数・時間・言語・興味を把握

infoGrove導入のポイント

多言語対応

パネルを複数言語分展示したり、複数言語のパンフレットを用意する負担が減少。複数国籍が混在したツアー客の対応品質が向上。

動向分析

来場者の使用言語の動向や、興味を持った展示がわかるため、展示物更新の目安が立てやすくなった。

自社運用が可能

コンテンツのアップロードや日常的なメンテナンスは社内担当者が運用中。管理画面はWebブラウザからアクセスできるため複数担当者での管理も可能。



田中酒造株式会社

【田中酒造 本店】
住所：北海道小樽市色内3丁目2番5号
営業時間：AM9：00～PM6：00

【田中酒造 亀甲蔵】
住所：北海道小樽市信香町2番2号
営業時間：AM9：00～PM6：00

Solution

位置情報を活用し、既存媒体が届かない 場所と時間にコンテンツを流通することにより エンドユーザーとの繋がりを醸成

株式会社N.ジェンが開発したinfoGroveは位置情報を活用したメディアプラットフォームです。既存メディアの課題であった目当てのコンテンツにたどり着くための手間を位置情報を活用し簡略化しました。イベントでのコンテンツ発信、MICEにおけるペーパー削減、博物館等での情報提供サポート等既存メディアに組み合わせることによりユーザーエクスペリエンス向上にお役立ていただいております。

